

デロイト トーマツ サステナクラフト株式会社

貸 借 対 照 表

2026年 5月31日 現在

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	300,490	流動負債	36,083
現金及び預金	281,646	未払金	3,086
売掛金	9,104	未払費用	13,602
前払費用	1,660	前受金	5,775
未収入金	8,079	預り金	6,390
		未払消費税等	3,181
		未払法人税等	48
		賞与引当金	4,000
固定資産	97,209		
有形固定資産	563		
工具器具備品	289		
一括償却資産	273		
		負 債 合 計	36,083
		純 資 産 の 部	
無形固定資産	87,242	株主資本	361,617
ソフトウェア	77,505	資本金	50,000
ソフトウェア仮勘定	9,736	資本準備金	286,014
投資その他の資産	9,403	利益剰余金	25,603
長期前払費用	111	その他利益剰余金	25,603
敷金	940	繰越利益剰余金	25,603
繰延税金資産	8,351	(うち当期純損失)	△10,161
		純 資 産 合 計	361,617
資 産 合 計	397,700	負債及び純資産合計	397,700

(注1)：千円未満は切捨てにより作成しています。

(注2)：当期純損失 (△) △10,161 千円

個別注記表

自 2025年10月 1日
至 2026年 5月31日

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

建物（建物附属設備を除く）については定額法、その他の有形固定資産については定率法によっております。ただし、法人税法の改正に伴い、平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

(2) 無形固定資産

ソフトウェア(自社利用分)については、社内における見込利用可能期間(5 年)に基づく定額法によっております。

2. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、当期に負担すべき支給見込額を計上しています。

3. 収益及び費用の計上基準

営業収益は、原則として業務提供の進行に応じて計上しております。但し、事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められない案件については、成果が確実と認められた時点で営業収益を計上しております。

II その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

1. 消費税及び地方消費税の会計処理

税抜方式によっております。

III 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式の数に関する事項

当事業年度末における自己株式の種類及び株式数
普通株式 135,400株